

①



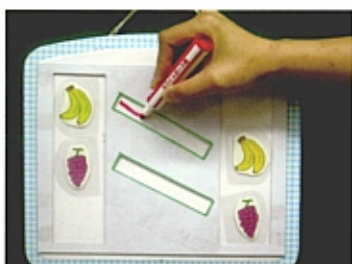
①-1



①-2



②



指導方法

- ①同じものを横の直線で結べるように、同じ絵カードを横に並べて、同じ絵であることを確かめます。
- ・型抜きした枠の中に、ホワイトボードマーカーで線を書いていきます。
- ・3本できたら、絵カードを変えたり、①-2のように縦書きにしてみます。

- ②斜めの線を書く練習をします。

◎ホワイトボードなので、何度でも使えます。型抜きしたシートも透明テープで覆ってあるので、シートの上にも書いて消すことができます。ホワイトボードマーカーもやや太目のものを使うとよいようです。

指導のねらい

- ・指先が安定しない児童が、直線を書いたり、斜線を書いたりすることに慣れるようにする。
- ・同じものを結ぶという意識が持てるようにする。

指導の評価

- ・絵カードマッチングや、弁別ができるようになった段階のお子さんを対象に考えました。
- ・同じ絵のカードを探す段階から一歩進み、線で結ぶことを意識できるようになりました。
- ・指先がまだ安定しないので、太目のペンで、太い枠の中に線を書くことを繰り返し練習しました。少しずつ書くことに慣れてきて枠からはみ出すことがなくなりました。
- ・次のステップは、型枠なしの線結びです。